



岩倉市業務改善運動

(i-リーグ2014)～実績報告～



1 岩倉市業務改善運動(i-リーグ)とは

職員の業務執行に関する創意工夫を奨励し、積極的に業務改善を行うことにより、職員の意識改革及び士気の高揚を図ることを目的とし、職員研修の一環として実施するものです。

i-リーグの「i」は、岩倉市の「i」、アイデアの「i」、愛の「i」というメッセージが込められています。リーグは、Jリーグなど認知度が高く、また気軽に呼び合え、親しまれるものとなっています。運動に参加する職員は、「i-リーガー」となります。

2 取り組み実績について

毎年7月1日から11月30日までの5ヶ月間、全職員が取り組んでいる業務改善運動、平成26年度は34チームが参加しました。

平成27年2月3日(火)には、各部より選抜された6チームによる発表会を開催し、発表会では、職員が取り組んだ成果を伝え広めようと、パワーポイントを使用しながら発表しました。当日は会場が満員となり、立ち見が出る盛況ぶりでした。(観覧者112名)

<発表チームとテーマ>

部名 実施単位	テーマ
消防本部 第1G	119番対応の確実な伝承
建設部 上下水道課	職務や業務等の趣旨・目的、自治体職員としての在り方を理解する
会計課	支払い業務の正確かつ迅速処理&効率化
福祉部 南部保育園	いざという時に自分で考えて行動できる避難訓練をめざす
市民部 市民窓口課	制度をわかりやすくお伝えします
教育部 学校給食G	より衛生的な調理環境を目指して



当日の様子



第1位は、南部保育園の皆さん

3 発表会を終えて

発表会は平成26年度で5回目を迎えました。

昨年度からは区長様にも観覧していただいております。緊張感のある雰囲気の中、創意工夫の凝らされたプレゼンテーションにより、どのチームも改善内容を分かりやすく発表していました。

また、観覧した職員のモチベーション向上に繋がるイベントとしても定着してきています。

(担当) 秘書課秘書人事グループ

南部保育園の皆さんは、保育園における避難訓練をさまざまな状況を想定して実施しました。これにより、必要な備品の不足などに気づき、保育士間での意見を共有しました。また、園児も訓練に参加し、近くに保育士がいなくても自分で身を守るよう行動できる力をつけました。